

町長の 今日



7月28日に行われた上益城郡消防操法大会で、町代表の選手たちを激励する住永町長。

7月16日から8月15日までの

主な動き

7月

- 17日：九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会総会及び決起大会
上益城地域振興局主要事業等説明会
上益城郡町村会監査及び総会
- 18日：辞令交付(男女共同参画社会推進懇話会委員)
町人権・同和教育推進協議会総会
- 19日：陳情
- 20日：広安町民第2グラウンド落成式
民生委員児童委員協議会例会
高遊原南消防組合議会定例会
- 21日：区画整理組合西地区・中地区総会
- 23日：上益城「ふるさと・農地未来づくり運動」推進本部設立会議
上益城郡新規就農者激励会
- 24日：上益城食品衛生協会益城支会通常総会
上益城郡消防操法大会出場チーム激励
- 25日：町老人クラブ連合会創立50周年記念大会
地域高規格熊本環状道路建設促進期成会総会
熊本サントリー会
- 26日：矢嶋帽子生誕180周年記念事業実行委員会
- 27日：陳情
熊本ファミリー銀行5周年感謝の集い
- 28日：上益城郡消防操法大会
- 30日：上益城平坦地区広域農道整備事業推進協議会総会
上益城中央地区中山間地域総合整備事業推進協議会総会
- 31日：臨時議会

8月

- 1日：阿蘇くまもと空港ターミナルビル竣工式
- 2日：教育講演会
区画整理組合中地区総会
- 3日：町シルバー人材センター報告会
国道443号整備促進期成会通常総会
- 4日：小峯町内夏祭り
- 7日：陳情
- 8日：決算審査報告
陳情
- 9日：益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会定例会
- 10日：陳情
- 13日：広安町民第1グラウンド落成式
町保健福祉センター起工式
- 15日：熊本県戦没者追悼式

●多様な健康食品

「摂取すれば健康になれる」と思われることの多い健康食品ですが、その製品の実態は極めて多様です。市場に流通している健康食品と称する製品には、特定保健用食品のように安全性や有効性がしっかりと検証されている製品もあれば、まったく検証がなされていない製品、さらに違法に医薬品成分が添加された悪質製品まであります。

また、健康食品がアピールされる際、「天然・自然」という言葉や「病気が治った」という体験談が利用されていますが、天然・自然の成分でも有害物質があり、体験談は極めて特殊な事例で、ねつ造話のこともあります。

このように、健康食品の実態は、魅力的な情報からイメージされるものと、かなり懸け離れているのが一般的です。良かれと思って摂取した健康食品で、健康

かしこい消費者

食と健康

健康食品は必要なのか

熊本県消費生活センター

☎383-0999

役場住民生活課 消費生活相談窓口 ☎286-3111 内線111・112

消費者地域相談員 遠山美智子 ☎286-4125 大塚慶子 ☎286-4792

富田セツコ ☎286-6525 吉村静代 ☎286-5914

被害を受けることがありますし、また、高価な健康食品ほど期待する効果が得られると思われがちですが、実際にそうとは限りません。立派なのは外装だけで、中身は極めて粗悪なものもあり、そのような製品を利用し続ければ経済的損失も少なくないでしょう。

●健康食品の注意点

健康食品の中で、錠剤・カプセル状の製品は、医薬品と誤用してしまう可能性が高く、しかも特定成分が濃縮されているために、摂取成分による体への影響も大きく、製品中に有害物質も濃縮されている場合があります。特に病人、高齢者、子ども、妊婦など、影響を受けやすい人がこうした健康食品を利用することは、メリットよりもデメリットが大きいといえます。もし、健康食品を利用したいと考えたときは、表に示したポイントに留意しましょう。

1、販売者側の情報は都合のよい情報がほとんど

2、費用対効果ならびにメリットとデメリットを考える

3、製品は、含有成分名だけでなく含有量の表示や品質に着目する

4、あくまで補助的な利用にとどめる

5、良いという体感や実感がなければ、意味もなく継続摂取しない

6、利用した製品と摂取状況のメモをとる

7、健康食品で病気の治療・治癒の効果は期待できない

8、健康食品と医薬品の併用には特に注意する

9、病人が利用するときは、それを医療関係者に伝える

10、有害な影響を受けたと感じた時はすぐに摂取を中止し、必要なら医療機関を受診する

(国民生活センター発行「くらしの豆知識」より)